

情報セキュリティ基本方針

当社は、情報セキュリティの確保のために、情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)を確立し、実施、維持、継続的な改善を行うことを通じて、情報の「機密性、完全性および可用性」を維持する。

情報セキュリティの確保とは、故意または過失による情報の流失・漏洩・改ざんなどから情報を守ることであり、許可または承認を得ない情報の持ち出しや、システム障害などにより情報を利用できない等を防止することも含まれる。

以下に情報セキュリティ方針を示す。

1. ISMSを適切に実施するため、情報セキュリティ目的を設定し、これを達成するよう活動方針を定め、実施する。
2. 情報セキュリティおよび情報取り扱いに関する法令、規制、規範を遵守するとともに、情報セキュリティおよび情報取り扱いに関する個別契約上の責任を履行する。
3. 組織内に情報セキュリティ管理体制を構築し、組織の目的と調和した情報セキュリティに関連する役割、責任および権限を割り当てた責任者を配置する。また、各部門に、情報資産の管理をする責任者を配置する。
4. 技術の向上や事業の変化、社会環境の変化を考慮し、リスクマネジメントのプロセスを定め、リスクの特定、分析、評価のために定期的にリスクアセスメントを実施する。リスクアセスメントの結果に応じた対応プロセスを定め適用する。
5. 従業員に対して定期的に ISMS 関連の教育を実施し、浸透状況を確認する。
6. 情報セキュリティ関連の事件・事故が発生した場合の報告ルールを整備し、速やかな対応を行う。事故原因を分析し、再発防止に努める。
7. 情報セキュリティ方針に反する行為に対しては、規則に従って処分を行う。
8. 事業の中断、阻害時に情報セキュリティを確保する対策を行う。

制定日 2008年 4月21日

改定日 2024年 2月 1日

テレネットジャパン株式会社

代表取締役社長 石川知子